

令和7年度 茅野市立宮川小学校 グランドデザイン

茅野市教育基本目標

『21世紀を切り拓く心豊かでたくましく
やさしい夢のある子ども』の育成

～自分の人生・自分たちが生きていくまちの未来をえがく教育～

《縄文のビーナスプラン①》
～みんなが縄文のビーナスの
ように輝くことを願って～
「みんな同じ」から一人ひとりの
多様性と力を伸ばす教育へ
○学校での学び
・生き方教育・読書図書館教育
・調べる学習・ICT教育
・縄文市民科・特別支援教育
・子どもサポートセンター
○学校外での学び

《縄文のビーナスプラン②》
～長峰中学校区の特徴～
夢を育み
なりたい自分を
見つける生き方の探究

授業改善 学びの集団づくり 子どもを見つめる

《宮川小学校 校是》 自立創造 自律実践

学校教育目標

「一人一人が輝く 宮川小学校」
協働 創造 寛容

《長峰中学校区学校園の目標》
友や地域とつながりながら
心豊かに たくましく
未来を切り開く子ども

目指す子どもの姿

- 1 友だちや自分自身と対話しながら探究的な学びに没頭できる子ども（協働）みんなで
- 2 試行錯誤しながら新たなことやものを創造できる子ども（創造）やってみよう
- 3 一人一人の違いを尊重し認め合える寛容な心をもった子ども（寛容）かんがえがちがっても大丈夫
わらった顔いっぱいの宮川小学校

本年度の指導の重点

学びの充実

1時間1感動の授業

- 子どもたちにとって、できる、わかる、楽しい授業をつくる
- 子どもとともに作る授業（教師は授業の伴走者）

探究的な学び

- 生活・総合 縄文市民科学習の推進 「学級の柱」の活動の充実

調べる学習

個別最適で協働的な学び

- ICT 機器の活用と友だち同士で学び合う授業場面の設定

一人一人の学びに寄り添う・

学びの集団づくり

- 宮川 Basic ○座席表の活用

多様性を包み込む

子どもの個性を理解する

- 受容・肯定と共感 寄り添う
- 得意を伸ばす（苦手克服ではない）
- 多様な価値観を共有する

ユニバーサルデザイン化の推進

- 教室環境のUD化
- 教師による働きかけのUD化

リレーション

- 子どもとの対話の時間の確保
- いろいろな教職員とつながる（話そうデーの実施）
- 安心できる学びの場
フレンドリー教室（サポートルーム） 相談室 等
- 全校で取り組むSST

生き方を学ぶ

生き方教育の充実

- 宮川ドリームゼミ
将来の夢と希望を育む
地域の方と地域を学び、郷土を愛する心を育む

地域の方との交流

- コミュニティ・スクール
ルームの活用（地域に発信）

人権教育の充実

- 教職員自身の人権感覚を磨く
- 相手意識を育みよさを認める

全校で学ぶ道徳

読書・図書館教育

- ことばと心を育てる

一人一人を大切にできる教育

～子どもの姿を見つめ、寄り添い、学び合う教職員～

一人を大切にできる 宮川小学校の土台

子どものための働き方改革に向けた取り組み

- 学校業務支援員・教頭マネジメント支援員の有効活用
- 効果的な教材研究・中高学年教科担任制による授業の質的向上
- 子ども課、子どもサポートコーディネーターによる子ども・家庭支援の充実
- スピード感ある対応による家庭との連携
- 教職員のワークライフバランスの構築・ワークエンゲージメントの向上

学校教育の充実を図る基盤

- 幼保小のなめらかな接続（スタートカリキュラムの推進）
- 読書教育の推進
- 「主体的・対話的で深い学び」でつなぐ小中一貫教育
- 「心のよつばのクローバープラン」に向けた取り組み
- 学校運営協議会を中心とした開かれた学校作り
- 児童会活動を中心としたあいさつ・靴そろえ
- 家庭との連携